

読

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

響

STRAVINSKY
PETRUSHKA



豊かな知性と創造力で本場ドイツの
聴き手を魅了し続けるマエストロ

指揮=小林資典

Conductor= MOTONORI KOBAYASHI

©Gerardo Garciacano

《新春ニューイヤー》

華麗なる「ペトルーシユカ」



クリーヴランド管、ベルリン・コンツェルトハウス管、
パリ管などと共演するウクライナ生まれの名人

ヴァイオリン=ヴァレリー・ソコロフ

Violin= VALERIY SOKOLOV

シャブリエ:気まぐれなブーレ

CHABRIER: Bourrée fantasque

チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35

TCHAIKOVSKY: Violin Concerto in D major, op. 35

ストラヴィンスキー:バレエ音楽「ペトルーシユカ」

STRAVINSKY: "Petrushka" (1947 version)

(1947年版)

読売日本交響楽団 第273回土曜マチネーシリーズ 読売日本交響楽団 第273回日曜マチネーシリーズ

Saturday Matinée Series No. 273

Sunday Matinée Series No. 273

2025年1月11日(土)

Saturday, 11 January 2025

2025年1月12日(日)

Sunday, 12 January 2025

各14時開演 東京オペラシテイ コンサートホール

14:00 Tokyo Opera City Concert Hall

S¥8,000 A¥6,000 B¥5,000 C¥4,500

TCHAIKOVSKY VIOLIN CONCERTO

お申し込み・お問い合わせ

読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時~18時・年中無休)
12/29-1/3を除く

■学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。
開演1時間前から受付で整理券を配布します。■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いた
だいたチケットは、キャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

<https://yomikyo.or.jp/>

主催:読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))

独立行政法人日本芸術文化振興会

新春の土日午後を華やかに彩る名曲選 鮮烈なる「ペトルーシュカ」&情熱のチャイコフスキー

新しい年の始まりを祝う《新春ニューイヤー・コンサート》。泡立つシャンパンのような彩り豊かなシャブリエの音楽で開幕し、人気のチャイコフスキーの傑作協奏曲、ストラヴィンスキーの華麗なバレエ音楽の3曲をお届けします。土日の午後、響きの豊かな東京オペラシティコンサートホールで、至福のひと時をお過ごしください。

指揮は、ドイツの名門ドルトムント歌劇場の第1指揮者を務めている俊英・小林資典。長年にわたりドイツを拠点に活動しており、「オテロ」「ばらの騎士」「ピーター・グライムズ」などのオペラを始め、バレエ公演やコンサートを数多く指揮。本場の聴衆や音楽家からも高い評価を受けています。読響には、2021年のデビューで成功を収め、22、23年と続けて客演し、耳の肥えたファンや音楽関係者からも「確かな実力者だ」と絶賛されました。

コンサートは、シャブリエ「気まぐれなブルー」で明るく華やかに始まります。輝かしいカラフルなサウンドが会場を包み込むでしょう。後半に演奏するのは、ストラヴィンスキーのバレエ音楽「ペトルーシュカ」。ストラヴィンスキーの三大バレエの一つとされ、ピアノや打楽器も活躍する華麗なオーケストラの響きが特徴です。魔術師によって生命を吹き込まれた人形の人間への憧れ、恋などが、楽しい踊りや謝肉祭の場面と共にドラマティックに描かれます。バレエの指揮も経験豊富な小林は、ダイナミックなタクトで読響から躍動的なリズムと鮮烈なサウンドを引き出すことでしょう。繊細かつ多彩な表現力にご注目ください。

前半には、アシュケナーズ、ネルソンス、ヴァルチュハら名匠の指揮でバリ管、クリーヴランド管などと共演するウクライナ生まれのヴァイオリンの名手ソコロフが登場。数あるヴァイオリン協奏曲の中でも最も人気の高いチャイコフスキーの協奏曲で共演します。哀愁漂う名旋律を艶やかな音色でたっぴりと歌い上げ、驚異のテクニックで超絶技巧を披露し、会場を大いに沸かせるでしょう。



小林資典 (指揮者)
Motonori Kobayashi, Conductor

長らくドイツの歌劇場を拠点に活躍を続ける実力派マエストロ。1974年千葉県生まれ。東京芸術大学及び同大学院、ベルリン芸術大学で学ぶ。2000年からライン・ドイツ・オペラでコレペティートルなどを務め、08年からドルトムント歌劇場の専属指揮者、13年から同歌劇場の音楽総監督代理と第1指揮者の任にある。モーツァルト作品をはじめ「ばらの騎士」「アラベラ」「オテロ」「ピーター・グライムズ」「アクナーテン」などを指揮。20年にはコンヴィチエ演出の「ポルティチの娘」で成功を収めた。マンハイム国立歌劇場、ベルリン・コーミッシェ・オペラ、ライン・ドイツ・オペラ、ヴッパータール響などに客演。読響へは4回目の客演。

ヴァレリー・ソコロフ (ヴァイオリン)

Valeriy Sokolov, Violin

音楽への真摯な姿勢で、欧米で確かな評価を得ているウクライナを代表する気鋭ヴァイオリニスト。1986年ウクライナのハリキウ生まれ。13歳で渡英し、メニューイン音楽院やドイツのクロンベルク・アカデミーでポヤルスカヤ、クレーメル、チュマチェンコらに師事。2005年にエネスコ国際コンクールで優勝し、一躍注目を浴びた。これまでにアシュケナーズ、ジンマン、ネルソンス、ネゼ＝セガン、ヴァルチュハ、マルツキら名匠の指揮で、バリ管、フリーヴランド管、NDRエルプフィル、ヒューストン響、BBC響、チューリヒ・トーンハレ管、フィルハーモニア管、パーミンガム市響などと共演している。エラート・レーベルなどからCDをリリース。読響初登場。



読売日本交響楽団 第273回 土曜マチネーシリーズ

2025年 1月11日(土) 14時開演
S ¥8,000 / A ¥6,000 / B ¥5,000 / C ¥4,500

読売日本交響楽団 第273回 日曜マチネーシリーズ

2025年 1月12日(日) 14時開演
S ¥8,000 / A ¥6,000 / B ¥5,000 / C ¥4,500

東京オペラシティ コンサートホール

東京都新宿区西新宿3-20-2 Tel. 03-5353-0788

●京王新線(都営地下鉄新宿線乗り入れ)「初台」駅東口下車徒歩5分以内

■学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時-18時・年中無休

読響チケットWEB <https://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

読響ホームページ <https://yomikyo.or.jp/>